



17 母の会（北名古屋市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	母の会
2 事業名	幼児及び児童への防犯啓発事業
3 事業実施 結果	<p>子どもたちが、自分で自分の身を守る力を身に付ける方法を伝え、子ども自身のエンパワーメントを引き出すとともに、子どもに関わる様々な人たちに防犯に対する知識を得てもらうことを目的として、啓発活動を実施した。合わせて、高齢者を対象に、特殊詐欺防止の啓発活動を実施した。</p> <p><啓発活動の実施状況></p> <p>○ 8月23日（木）防犯教室の開催 熊之庄保育園にて15時～16時 参加者 園児52名 保護者33名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居やペープサートにより、誰でもできる基本的な護身術知識を親子で学ぶ防犯講話を実施した。 ・保護者に向けて子どもに対する防犯のお話 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>○ 9月2日（日） 体験型防犯教室開催 北名古屋市健康ドームにて 10時～12時 北名古屋市子ども会連絡協議会の依頼により、 児童102名、育成者51名、校区会長10名、大役員10名、 ジュニアリーダー12名 合計185名参加</p>

・小学生高学年対象の年少リーダー研修会として、体験型防犯教室を実施
児童を4つのグループに分けて、

- ① 走って逃げる体験
- ② 大声を出す体験
- ③ 共助のお話と携帯の注意点
- ④ 連れていかれそうな時の逃げる体験

4つのコーナーをグループで順に回って体験した。

知識と方法を体験して覚えることで自信がつき、いざというときに自分で考えて行動する力を発揮できると感じてもらえた。

また、啓発品としてリフレクター（反射材）を配布した。



全体のお話



① 逃げる体験



② 大声を出す体験



③ 共助のお話と携帯の注意点



④ 連れていかれそうな時、逃げるためにできることの体験

○ 9月12日（水） 防犯教室の開催

薬師寺保育園にて14時45分～15時30分 参加者 園児51名
保護者 5名

- ・紙芝居やペープサートにより、誰でもできる基本的な護身術知識を親子で学ぶ防犯講話を実施した。
- ・保護者に向けて子どもに対する防犯のお話
- ・啓発品として、ハンカチを配布した。



○ 9月20日（木）防犯教室の開催

九之坪保育園にて14時45分～15時30分 参加者 園児125名
保護者 23名

- ・啓発品として、ハンカチを配布した。



- 9月22日（土）高齢者に対し特殊犯罪詐欺の啓発活動を実施
六ッ師公民館にて「六ッ師いきいきサロン」 10時～12時
参加者 高齢者38名 役員10名 合計 48名

- ・「オレオレ詐欺予防策」で寸劇を交え振り込め詐欺の被害に遭わないように啓発
- ・劇を見せることにより、リアルに話が聞いてもらえた。
皆さんに質問して手を挙げてもらったり、話を伺ったりするなど参加型としたことで、集中して聞いていただくことができた。
- ・29年度の地域自主防犯活動活発化促進事業の実施結果報告書より、足助レディースパトロールセキュリティ隊の振り込め詐欺撲滅ソングを活用させていただき、皆で楽しく歌いました。
- ・啓発品として、リアセーフティライト（反射材）を配布した。



- 11月1日（木） 防犯教室の開催
沖村保育園にて14時45分～15時30分 参加者 園児111名
保護者 17名

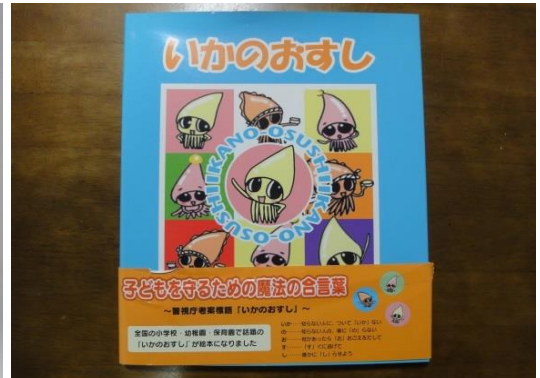
- ・啓発品として、ハンカチを配布した。



※啓発配布品



※購入物品



騒音マイク（大声を出す練習に使用）

<p>4 成果と課題 及び今後の 取組</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>北名古屋市の保育園の園児や子ども会で、防犯教室を実施することができた。</p> <p>成果としては、子どもが、危険な目に遭ったときの回避方法を学ぶことにより、自分が大切なひとりであることを認識し、子どもが本来持つ力を発揮できるようになり、自信を持つこともできたと思う。</p> <p>また、子どもだけでなく、保護者の参加を促し、保護者向けに子どもの受け止め方等の講話を実施した。子どもの言動をより深く理解し、子どもを援助することを伝えることができ、保護者のアンケートからも講話の必要性を読み取ることができた。</p> <p>合わせて、高齢者に向けて振り込め詐欺予防策の実演と講話も実施した。特殊詐欺の被害を減らすため、啓発し続ける大切さを感じた。</p> <p>また、町内の児童遊園地に、防犯に関するポスターを掲示して、地域住民に対して危険な目に遭ったときの回避方法などを周知啓発することができた。</p> <p>課題としては、メンバーが結成当時から変わっていないため、若い次世代のメンバー増員と事業の協働、継承を図っていきたい。</p> <p>(2) 今後の取組</p> <p>児童館、児童クラブ、保育園、小学校で防犯教室を開催し、子ども達が自分で自分の身を守り、エンパワーメントを身に付ける啓発活動を継続して行くとともに、学校及び保育園の保護者に活動を継承し、市内の全校、全園で毎年防犯の啓発活動が実施されるような働きかけをしていきたい。</p>
---------------------------------	---